



重症児の在宅支援を担う医師等養成

インテンシブコース

平成
29年度

受講生募集

受講料
無料

コースについて

重症心身障害医療に関わる多職種との相互理解・相互連携を学び、重症心身障害児・者の在宅支援/在宅移行支援を円滑に実践できる医師・コメディカルを養成するコースです。

コース
開講期間

1年間(平成29年4月～平成30年2月)

定員

40名

会場

鳥取大学医学部構内

対象

医師、看護師、保健師、社会福祉士、相談支援専門員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、介護福祉士等

応募について

下記に受講申請書をお送り
いただくか、メールまたは
お電話でお問合せください。

※受講申請書は下記HPよりダウンロードできます。

応募
期間

平成29年

3月1日(水) ▶ 4月14日(金)

問合せ先

鳥取大学医学部 総務課学事係 〒683-8503 鳥取県米子市西町 86番地

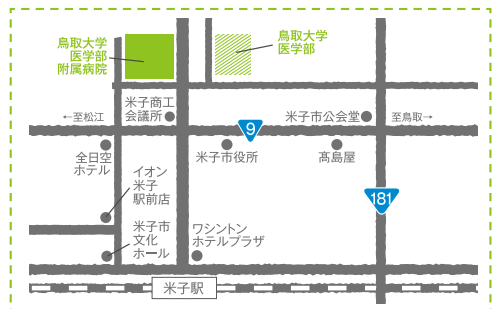
TEL 0859-38-7035 FAX 0859-38-7029

mail me-gakuji@ml.adm.tottori-u.ac.jp

HP <http://www.med.tottori-u.ac.jp/jushoji/>



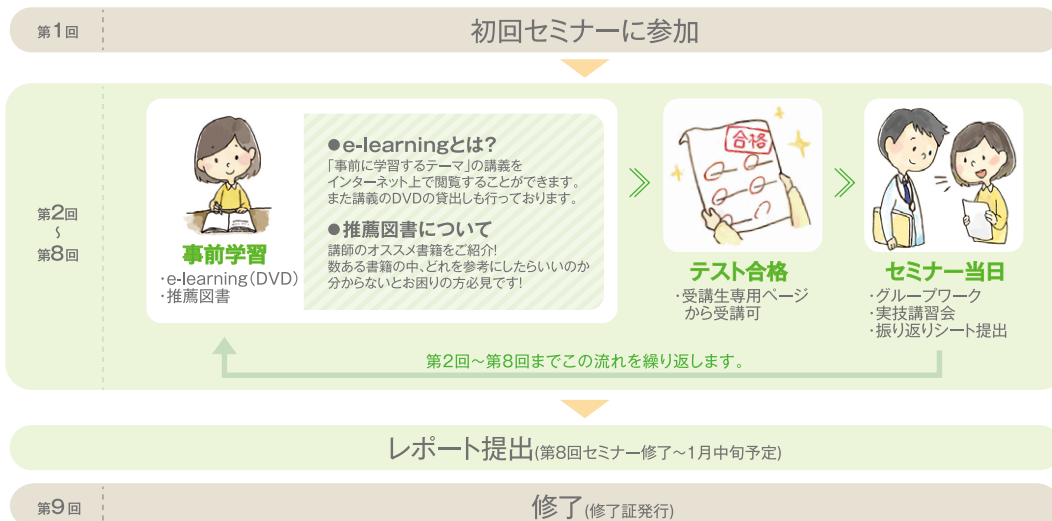
鳥取大学医学部
Tottori University Faculty of Medicine



コース概要

重症心身障害児・者の在宅支援を行うために必要な知識・コーディネート能力を修得します。e-learningシステムを使った学習ではご自身のペースで繰り返し学習ができ、また多職種の方が参加するグループワークでは症例を通してより実践に近い形で学ぶことができます。

受講の流れ



コース日程

(日程・プログラム内容は一部変更になる場合があります。)

	日付	時間	テーマ	事前に学習するテーマ	
第1回	4/23(日)		1.多職種連携に関するミニレクチャー 2.ワールド・カフェ(自分自身の目標を設定しよう!)		
第2回	5/27(土)	13:00 ～ 16:30	1.グループワーク(乳幼児期: NICUからの在宅移行と幼児期の支援) 2.グループワーク(乳幼児期: 応用編)*	在宅医療経済と診療報酬/ 医療福祉制度/呼吸器疾患	
第3回	6/25(日)		実技講習会(基礎編: 医療的ケアと緊急時対応)	消化器疾患/腎泌尿器疾患	
第4回	7/22(土)		1.グループワーク(学童期: 就学時の支援と学校での医療的ケア) 2.グループワーク(学童期: 応用編)*	支援計画の立て方/ 地域の療育・教育・保育体制	
第5回	8/26(土)		1.グループワーク(思春期: 日中の活動の場と身体合併症の管理について考える) 2.グループワーク(思春期: 応用編)*	皮膚・褥瘡予防と看護/ 栄養管理	
第6回	10/21(土)		1.グループワーク(成人期: 親亡き後の支援を考える) 2.グループワーク(緩和ケア: 子どもと家族のQOL)	運動器疾患/神経疾患/ 循環器疾患/緩和ケア	
第7回	11/18(土)		1.グループワーク(リスクマネジメント: 自宅での突然死症例から学ぶ) 2.グループワーク(マルチリトメント: 障害児におけるマルチリトメント)	家族看護/虐待	
第8回	12/16(土)		1.実技講習会(アドバンス編: 呼吸理学療法と在宅人工呼吸器・酸素・排痰補助装置) 2.提示症例に関する呼吸管理と支援の検討会	リハビリテーション	
第9回	平成30年 2/3(土)			修了式、市民公開講座	

※グループワーク応用編では、皆さんから募集する「困難事例」を取り上げ議論します。

- 受講会場は、全日程鳥取大学医学部構内です。
- 登録された受講者には「研修記録簿」を交付するとともに、電子メールにより詳細な日程・内容をお知らせします。